

## クラウドファンディング

### 「障がい児童生徒さんが、ご家族とともに外食を楽しむための輪を広げよう」 2023 年度活動報告

皆様からいただいたご寄付をもとに、2023 年度は下記のような活動を行いました。

#### < ばりあふりーお食事会開催 >

日 時：2023 年 10 月 23 日（日）12 時 - 14 時 30 分

場 所：ホテルオークラ新潟 15 階スターライト

参加者：16 家族 45 名（普通食 28 名，後期食 3 名，中期食 3 名，初期食 8 名，注入食 3 名）



ホテルオークラ新潟の本間料理長の考案した食材とコース構成により、前菜としてノルウェーサーモンのマリネ レモン風味 ブッキーニとカリフラワームース添え 爽やかなトマトとハーブ風味のドレッシング、スープはカボチャのクリームスープ、メインはビーフシチューと和牛入りハンバーグの盛り合わせ マッシュポテトと彩り野菜の飾り ドゥミ・グラスソースの味わい、最後のデザートには和栗のモンブランとコーヒー又は、コーヒーゼリー、パンとバター、ジャムというメニューが、普通食（28 名）、後期食（3 名）、中期食（3 名）、初期食（8 名）、注入食（3 名）の 5 段階で提供されました。特別食については、事前の試食会で議論・検討を重ねて、形態、見た目や味、舌触りなどにも配慮したものとなりました。特別食は参加申し込み時にご注文いただいた食形態が提供されましたが、試食コーナーには各段階の食事が置かれ、参加者が試食をされました。

食事会の中盤では、参加者の自己紹介と感想を伺いました。食事会を楽しみにしてくださっていることや、外食の機会が少ないため、このような食事会が貴重であり継続してほしいといった意見が多く聞かれました。

スタッフとして、医師、歯科医師、歯科衛生士、言語聴覚士などの専門職が参加し、アドバイスの提示や情報交換が行われました。企業展示として、ホリカフーズ株式会社様、株式会社青芳様、SHIKIEN

株式会社様、ティーアンドケー株式会社様より、展示コーナーにて介護食、介護食器具、舌ブラシ、口腔保湿剤などの提供をいただきました。また、株式会社クリニコ様からとろみ調整食品のサンプルをいただきました。ご参加の皆様には、メニューに参加ご家族皆様の記念写真を添えてお渡し、喜んでいただくことができました。

#### <メディア取材>

クラウドファンディング実施中から、多くのメディアに取り上げていただきました。

新潟のローカル番組ではありましたが、後日、Webで全国から閲覧可能なものもありました。

- ・摂食嚥下障害ある子どもと家族 一緒に外食楽しんで、新潟日報朝刊，2023年11月3日。
- ・誰もが外食を楽しめる環境を，NST News タッチ，2023年11月1日。  
<https://www.fnn.jp/articles/gallery/613172>  
<https://youtu.be/5vMSPvFx1Yg?si=HqEV0CG5hk0EUxD3>
- ・摂食嚥下障害でも「家族で外食」食事会，NHK新潟ニュース610，2023年11月1日。
- ・一流フレンチ障害者家族ら堪能。朝日新聞朝刊，2023年10月23日。  
<https://www.asahi.com/articles/ASRBQ73J5RBQUOHB007.html>
- ・NST夕方ライブニュース，2023年10月22日。  
<https://youtu.be/eXsK7aTP-Ds?si=6WoeIrizyBMp01hB>
- ・全ての親子にフルコースを。新潟日報夕刊，2023年10月17日。
- ・一流ホテルでフレンチのフルコースを。朝日新聞朝刊，2023年10月3日。
- ・かんでのみ込むのが困難な子に外食を楽しむ機会を，新潟日報朝刊，2023年9月21日。
- ・障害で食事困難な子供と家族に外食を，BSNニュース，2023年8月25日。

#### <にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会でのシンポジウム開催>

2023年12月16日に開催された「にいがた摂食嚥下障害サポート研究会講演会」で、「摂食嚥下障がい児童に外食の機会を提供するために」と題したシンポジウムを行いました。

最初に新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野の井上 誠先生から、摂食嚥下障がい児童にホテルでフルコースの料理を提供するばりあふりーお食事会の取り組みをお話いただきました。次に、昭和大学歯学部口腔衛生学講座の渡邊賢礼先生から、障害児・者にとっての食べるということや医療的ケア児が外食をする際に必要な事項についてご講演いただきました。最後に、新潟県はまぐみ小児療育センターの赤坂紀 幸先生に障害児の摂食嚥下の特徴やはまぐみ小児療養センター（新潟市）でのリハビリテーションについてご紹介いただきました。

本シンポジウムは、このクラウドファンディングの報告会も兼ねており、ご寄付くださった方を無料でご招待いたしました。

#### <第1回「未来をつくる こどもまん中アワード」内閣府特命担当大臣表彰>

「ばりあふりーお食事会」の取り組みを含む、にいがた摂食嚥下障害サポート研究会の活動に対して、第1回「未来をつくる こどもまん中アワード」内閣府特命担当大臣表彰を受けました。本アワードは今年度創設されたもので、その趣旨は、その名の通り「子供たちへの支援」にあります。

11月27日に総理官邸およびこども家庭庁で岸田総理も参加された表彰式がありました。これをきっかけとして、障害児童生徒さんたちの食支援がますます注目されることを期待しています。

[https://www.gov-online.go.jp/press\\_conferences/prime\\_minister/202311/video-270741.html](https://www.gov-online.go.jp/press_conferences/prime_minister/202311/video-270741.html)

#### <2023年度収支報告>

皆さまからご支援頂いた資金によって、2023年度ばりあふりーお食事会を開催いたしました。現在、約600万円の残額がありますが、2024年度以降のお食事会開催、人材育成等に充当する予定です。収支を詳しくお知りになりたい場合は、ご連絡いただければお知らせします。

#### <2024年度の活動計画>

ホテルオークラ新潟にて、ばりあふりーお食事会開催を予定しております。

また、特別食を調理することができる人材育成を行うため、新潟調理師専門学校と連携して、フレンチ以外のメニューに挑戦する予定です。

2024年度の活動については、随時、クラウドファンディングのHPに掲載いたします。改めて皆様のご支援に感謝申し上げます。

新潟大学大学院医歯学総合研究科  
摂食嚥下リハビリテーション学分野  
井上 誠